

令和4年度シラバス（体育）

56 新潟県立八海高等学校

教科（科目）	スポーツⅤ	単位数	1	学年（コース）	普通科2学年（スポーツコース）
使用教科書	なし				
副教材等	なし				

1 学習目標

自然とのかかわりの深い野外の運動の専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

2 指導の重点

自然の中における正しい行動の仕方を身に付け、自然に親しむという観点から、

①自然の中で相互に協力する態度を育てる

②天候など条件の影響を受けやすいことから、安全に留意して運動ができる能力を育てる。

3 学習計画

学期	主要学習領域及び学習活動	時間	評価方法
1学期	登山オリエンテーション	1	関心・意欲・態度 思考・判断 運動の技能
	登山	4	
	テント・ロープワーク	3	
2学期	遠泳	2	知識・理解 授業の出欠席 内容への取り組み
	ゴルフ	5	
	テント・ロープワーク	3	
3学期	スキー授業オリエンテーション	1	などを総合的に判断
	技術講習会	2	
	ワックス講習会	2	
	スキー授業	9	

4 評価規準と評価方法

計 32時間（55分授業）

①関心・意欲・態度	②思考・判断	③運動の技能	④知識・理解
運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	自然とのかかわりの深い登山・キャンプ・スキーの高度な技能を習得して、自己の課題を解決できる能力を身に付けている。	自然とのかかわりの深い登山・キャンプ・スキーの専門的な知識を理解している。それぞれの運動の課題解決の方法、実施にあたっての健康、安全の確保の仕方についての具体的な方法、効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。
上記の観点から、① 35% ② 20% ③ 30% ④ 15% 程度で総合的に判断する。			

5 担当者からの一言

自ら考え、自ら行動する態度を身に付け、運動の基本、運動領域の経験を踏まえた上で、自己に厳しく積極的に取り組む。健康の保持増進のための実践力を身に付ける。